

英語学概論(第1講)

人間のことばの特徴

この講座で学ぶこと

- ▶ ことばの起源とは何か。
- ▶ 動物は言語を持っているのか。
- ▶ 人間の言語の特徴は何か。



言葉の起源

- ▶ 言葉を持っているということの意味は何か。
- ▶ 言語起源論：言語の起源は昔から人々の関心を集めていた。
- ▶ 古くはルソーが『言語起源論』、ヘルダーも『言語起源論』でその起源を考察していた。
- ▶ 共同で仕事をするときに、コミュニケーションをする必要がある。例えば、共同で狩りをするときには、効果的に獲物を狩るために言語が必要となる。
- ▶ 互いに愛情の交換のため、互いの親密さを確認のために言語が必要となった。



科学的な視点からの、言葉（ことば）の起源

- ▶ 人類はいつ頃から言葉を話すようになったのか？
- ▶ 旧人と呼ばれるネアンデルタール人（紀元前7万から3万5000年）は少数の母音と子音を発音できたようであった。
- ▶ 現在の人類はホモ・サピエンスから生まれてきている。



人間の言語が生まれた道筋

- ▶ 人間が直立不動で歩くようになり、手を道具や身振りに使うことができるようになる。↓
- ▶ 直立姿勢の歩行はあごや口の器官や筋肉を発達させる。同時に知能の発達を促す。↓
- ▶ 多くの子音や母音の発音を可能にする。
- ▶ チョムスキーの言語生得説
- ▶ 人間のみが生まれながらにして言語を習得する能力があるという「言語生得説」
- ▶ アメリカのヘイズ夫妻がチンパンジーを育てるが言語は習得できなかった。



動物の叫びとの違い。 例：カエルの鳴き声



- ▶ 鳴くための理由：
- ▶ 縄張りを示す。
- ▶ 繁殖のために異性にアピールする。ただし、昼は天敵がいて危険なので、夜に鳴く。
- ▶ 雨の時に鳴く。天敵の接近などの危険を示すために鳴く。
- ▶ セミの鳴くこと。種類ごとに異なる。同種の異性にしかアピールしない。



動物では抽象的な概念を表しづらい。

- ▶ 抽象性
- ▶ 規則性
- ▶ これらの特徴により、動物の叫びと人間の音声は大きく異なる。
- ▶ 動物は危険という抽象的な概念は表すことはできるが、それはきわめて単純なものであって、人間のように細かくその危険性を示すことはできない。

人間の言葉の特徴

- ▶ 気まま性：言語と示すものとの間は恣意性である。たとえば、犬、猫、dog, cat と名付ける理由は特にない。言語の特徴の1つは気まま性、専門的な用語で言えば、恣意性 (arbitrariness) である。



言語は必然か偶然か

- ▶ 言語の本質は気まま性であるが、人間はその言語が必然的な存在と感じる傾向がある。
- ▶ ことばが必然ならば、それには内在的にそのような意味が刻まれていると考えることになる。
- ▶ 言霊→ことばに魂がある。




言語の恣意性

- ▶ 最初の段階では恣意的でも、言語が結びつく過程では必然性が生じてくる。
- ▶ 「1 2」は、なぜ「じゅうに」というのか→「じゅう」と「に」の意味が合成されたからである。つまり、最初の段階では恣意的であったものが、合成される段階では、何らかの必然性が生じるようになる。
- ▶ また、意味を単に示すだけでなく、感情的な意味が加わるようになる。

二重性

- ▶ 人間の言語の特徴のもう一つはその二重性が挙げられる。
- ▶ 音節が結合して単語ができる。
- ▶ 音の組み合わせ→単語
- ▶ 単語だけならば、コミュニケーションの種類は限られるが、文という形で単語を並べることで表現の幅が増えた。
- ▶ 単語の組み合わせ→文章
- ▶ なお、厳密に言えば、各音素が結合することで、音節が作られるのだが、日常生活の上では最小単位は音（音節）と考える。

音素の結合、音節の結合

- ▶ /p/ /i/ /t/ などが組み合って、/pi/ /it/ /ti/ などの音節ができる。
 - ▶ さらに、それらの音節が組み合って単語ができる。
 - ▶ /pit/
 - ▶ /tip/
- 
- ▶ 音素の数が増えると組み合わせは無限に増えてゆく。よって単語を無限に数多く生み出すことができる。

単語の結合

- ▶ book, a, Mary, Tom, yesterday, for, bought
- ▶ のような単語を配列することで色々な文が生産されてゆく。



- ▶ Mary bought a book for Tom yesterday.
 - ▶ Tom bought a book for Mary yesterday.
 - ▶ Yesterday Mary bought a book for Tom.
 - ▶ Yesterday Tom bought a book for Mary.
-
- ▶ 単語の結合、文の結合は、規則性が見られる。

植物間のコミュニケーション

- ▶ 植物間でも、香りを発することで、仲間の植物に、危険な害虫の存在を警告することがある。それによって、害虫の嫌う樹液を生み出したりする。



課題

- ▶ 人間の言語の起源説を本やネットで調べて紹介してください。
- ▶ 有名人の言葉などで、自分が感動した文を記して、自分がなぜ感動したのか、言霊の視点から説明してください。

